

○教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

○学年の目標

- (1) 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。

○本校では

本校は、太田川や松笠山など川や山、田畑が近くにあり、四季の移り変わりを体感できる環境にあります。季節の歌は、地域の四季の様子を思い浮かべながら歌いたいと思います。

毎朝、放送で「集会の歌」が流れ、日常生活の中で音楽に親しむ態度や習慣を育てます。

○評価の観点と方法

音楽科では、次の4つの観点から子どもの学習の様子を評価していきます。

- ①音楽への関心・意欲・態度
楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする様子などで評価します。
- ②音楽表現の創意工夫
歌詞の表す情景や場面を想像して楽しんだり、登場する人物になりきって歌ったりしているか、また、拍の流れやフレーズを体の動きを通して受け止め、表現を工夫し生き生きと歌ったり、楽器を演奏したり、身体表現をしたりして、音楽の楽しさを味わっているかなどを、行動や楽器の演奏、歌っている様子などで見ていきます。
- ③音楽表現の技能
基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、リズム打ちをしたりしている様子などで評価します。
- ④鑑賞の能力
楽曲全体の気分や音楽を特徴付けているリズムや旋律などを感じ取ったり、楽器の音色に関心を深めたりしながら、音楽のよさや楽しさを感じ取っているかなどを、子どもたちの活動の様子や、鑑賞カードなどで見ていきます。

○保護者へのお願い

学校で習った歌をいっしょに口ずさんだり、リズムうちをしたりして音楽をともに楽しんでみてください。

月	学習内容	学習のねらい
4 5	校歌 さんぽ かもつれっしゃ サンダーバード どうけしのギャロップ かたつむり ひらいたひらいた なべなべ おちゃらか	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽活動の楽しさに気付いて、進んで表現しようとする。 ○ 友達と一緒に歌ったり、身体表現したりして楽しさを感じ取ることができる。 ○ 日本の旋律やリズムに親しむ。
6 7	わくわくリズム たんとうんであそぼう ぶんぶんぶん うみ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歌ったり身体表現したりして、拍の流れを感じ取ることができる。 ○ 情景を想像してうたう。
	こんにちはけんばんハー モニカ まほうの ど	<ul style="list-style-type: none"> ○ 楽器の扱い方や演奏の仕方になれ、友だちの音を聞き合いながら、音遊びをする。
9 10	どれみとなかよし どれみのうた どれみのキャンディー ひのまる	<ul style="list-style-type: none"> ○ ドレミで歌ったりからだをうごかしたりして、音の高さの違いに気付き、階名に親しむ。
11	しろくまのジェンカ ジェンカ ポンポンポップコーン あのね どんぐりぐりぐり	
12	いいおとみつけて おもちゃのシンフォニー がっきをつくってみよう おとのマーチ	<ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろな楽器の音にふれ歌詞の内容にふさわしい音を見つけ歌に合わせて楽しむ。
1 2	ようすをおんがくで おどるこねこ すずめがちゅん おもちゃのチャチャチャ おもちゃのへいたい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音に合わせて、歌ったり、演奏したり、身体表現したりして曲のおもしろさに気付く。
3	みんなのおんがくパーティー フルーツケーキ アイアイ おんがくランド きみがよ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 拍の流れを感じ取って、リズム表現を楽しむ。 ○ 歌い方や体の動きを工夫して、友だちと一緒に表現する楽しさを感じる。

